

各 位

私たちの今が、社会の未来を創る



東亜建設工業株式会社
(証券コード:1885)

東京証券取引所が公表した 「IR体制・IR活動に関する投資者の声」事例掲載のお知らせ

東京証券取引所が 2025 年 7 月 22 日に公表した「IR体制・IR活動に関する投資者の声」における「投資者から評価されている事例」として、当社が 2025 年 5 月 8 日に開示した「PBR向上に向けたアクションプラン 2025」の策定について」に掲載した資料が以下の通り紹介されました。

P8～P9 投資者から評価されている事例 1（東亜建設工業①～②）

【投資者の評価ポイント】

IRに特化した部署を設置するなどIRの充実に取り組んでおり、幅広い投資家層がアクセスできるよう、専門人材の増員や外部リソースも上手く活用している。対話で得られた意見を経営施策に反映する取組みなど、投資家に向き合うための体制を着実に整えてきている。

投資者から評価されている事例1（東亜建設工業①）

投資者の
評価ポイント

IRに特化した部署を設置するなどIRの充実に取り組んでおり、幅広い投資家層がアクセスできるよう、専門人材の増員や外部リソースも上手く活用している。対話で得られた意見を経営施策に反映する取組みなど、投資家に向き合うための体制を着実に整えてきている。

IR活動の強化に向けた組織再編

2025年3月期
経営企画本部
経営企画部
IRコミュニケーション室
管理本部
総務部（CSRを実施）

2026年3月期
経営企画本部
経営企画本部と管理本部を統合して資本市場からの要請に対する取締役会へのレポートラインを一本化
IRコミュニケーション室
① IR・SR特任者も含めて増員し、IR・SRを一体運用
② 専任増員に力を入れる専任体制
③ PR（広報）も一体で取り扱い、社内外への情報発信を強化
経営企画部・総務部等各部

IRに特化した部署の設置や専門人材の増員により、IR体制を充実。海外投資家を念頭に英文開示の体制の充実にも取り組んでいる（→IR体制）

スポンサードリサーチの導入など、英文開示の充実に向けて外部リソースも活用しながら取り組んでいる（→IR体制）

決算説明会の早期化や和英による書き起こしの配信など、幅広い投資家層を意識したタイムリーな情報発信について工夫されている（→IR説明会）

国内外投資家の認知度向上に向けた取組み

① 決算説明会の早期化
企業情報の透明性を高めるため投資家との密着関係を構築するために、決算発表前からIR活動を開始する

② 決算説明会書き起こし（和英）配信の実施
現在は投資家の観覧のみ配信しているが、スクリプトも書き起こしにより、投資家を支援するための取組みを拡充

③ セルグイドアナリストの利便性の向上
国内外機関投資家へのアピール強化
個人投資家へのアピール強化

④ スポンサードリサーチの導入も含めた英文開示の充実
当社のIRシステムを、海外や投資家を支援するために、海外機関投資家にも対応した対応を強化する

⑤ 個人投資家向け説明会の充実
IR活動の推進と個人投資家への関心を高めるため、個人投資家向け説明会を開催する

資本市場全体における認知度向上

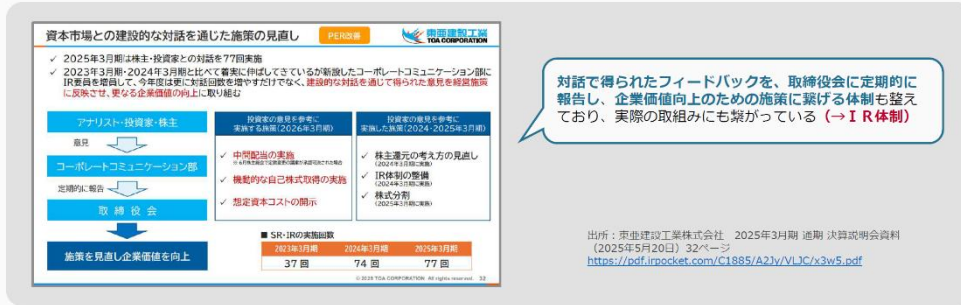
出所：東亜建設工業株式会社 2025年3月期 通期 決算説明会資料
(2025年5月20日) 30～31ページ
<https://pdf.irpocket.com/C1885/A2/y/VLJC/x3w5.pdf>

© 2025 Japan Exchange Group, Inc., and/or its affiliates

8

投資者から評価されている事例1（東亜建設工業②）

IR体制



© 2025 Japan Exchange Group, Inc., and/or its affiliates

9

当社は引き続き、ステークホルダーの皆さまとの建設的な対話を通じて、企業価値向上に努めてまいります。

参考：「IR体制・IR活動に関する投資者の声」の公表について（東京証券取引所ホームページ）

<https://www.jpx.co.jp/news/1020/20250722-01.html>

参考：「PBR向上に向けたアクションプラン 2025」の策定について

<https://pdf.irpocket.com/C1885/A2Jy/p3b4/qGSm.pdf>

【本件に関するお問い合わせ先】

東亜建設工業株式会社
経営管理本部 コーポレートコミュニケーション部
TEL：03-6757-3821
<https://www.toa-const.co.jp/ir/inquiry/>

